

令和5年10月

■一般文学

「わたしの心を強くする「ひとり時間」の作り方」

・著:岸本 葉子

・出版者:佼成出版社

コロナも明けて、普段の生活を取戻しつつ、家族や同僚、友人など、たくさんの人たちの中で忙しく生活していることと思います。

一方、最近ではソロ活という言葉も生まれ、ひとりでキャンプをするソロキャンプなど、個々で楽しく過ごすことが当たり前になってきました。

この本は、忙しい毎日の中でも心を整え、読んだ日から実践できるリフレッシュの方法から、自分の部屋の片づけ方や人との関わり方、防犯対策などいざという時の備えまで、ひとり時間の作り方や、自分らしくいられる方法を伝授してくれます。

(対象 一般)

■一般書

「高田明浩の右玉新時代」

・著:高田 明浩

・出版者:マイナビ出版

2021年4月、各務原市で初、岐阜県からは35年ぶりとなる将棋の棋士が誕生しました。世間で有名な藤井聡太と同世代である彼は、「右玉」戦法を奨励会時代に多用し、厳しい三段リーグを勝ち抜け、プロ棋士となりました。

さて、「右玉」戦法は、古くから攻守のバランスに優れたものとして使われ続けましたが、近年、AIの台頭により、勝ちにくい戦法として苦しい立場に置かれます。しかし、研究を深め、自分の得意な局面に誘導するにはうってつけの戦法です。なぜなら、相手が知らない局面に遭遇したとき、次の手に迷い、ミスをしやすくなるからです。

右玉の使い手である彼がAIと共に研究した内容を、自分なりに取り入れ、勝ちを手にしましよう。

(対象 一般)

■児童書

「おとな体験授業？」

・作:なかがわ ちひろ

・出版者:アリス館

「どんな大人になりたいかを話しあいましょう。」先生の一言で始まった『おとな体験授業』。

5人はそれぞれがなりたいたいのものを紙に書きました。獣医、漫画家、ラーメン屋さん、美容師……。その紙をビーカーに入れて火をつけると、もわもわとしたゆげがひろがりました。すると、マンガ家になりたかったあすかは、大人の姿になり、なんと、りゅうじがなりたがっていたラーメン屋さんになっていました。絵がうまいあすかが盛り付けたラーメンは、お客さんから「いつもよりうまそうだな」と盛り付けをほめられ……。入れ違いになって叶った夢は、意外な自分発見のきっかけになっていきます。

ふしぎでおもしろい、おとな体験授業です。

(対象 小学低学年から)

■絵本

「バスが来ましたよ」

・文:由美村 嬉々

・絵:松本 春野

・出版者:アリス館

難病で視力を失った和歌山市職員の山崎浩敬さんは、仕事を続ける決心をしました。何も見えない中、白杖を持って、ひとりでバス通勤することにしたのです。不安でいっぱいの中通勤するのですが、ある朝、「おはようございます」「バスが来ましたよ」と小さなかわいい声が…。

そっと支えてくれた小さな手のぬくもりは、女の子からお友だちへ、そして妹、そのまた妹へ。10年以上にわたり、地元の小学生が山崎さんを支え続けました。小さな親切のバトンが、リレーのように受け継がれていくお話です。

(対象 小学低学年から)